

広報

あいづばんげ

9

2013 No.589

祝

成

人

平成25年度成人おめでとう

●日時 8月15日

会場 会津坂下町



CONTENTS ~今月の内容~

- 2 成人式特集
- 4 新就職者激励会
- 6 市町村対抗福島県軟式野球大会
- 8 まちかどに歴史あり「中野竹子」vol.6
- 9 人の駅・川の駅・道の駅整備事業
- 10 町史編さんだより
- 11 食育だより

表紙「成人式！」~久しぶりの再会~

- 12 図書室だより
- 13 まちの話題
- 16 お知らせ版インフォメーション
- 22 健康づくり・すこやか
- 23 9月の保健ガイド・戸籍の窓口 外
- 24 夏祭り

平成25年度 成人式



齋藤町長より成人証書を受ける橋本峻平さん



平野純一先生(二中)



佐藤雅司先生(一中)



小林裕佳先生(二中)

8月15日 中央公民館において新成人の新たな門出を盛会に祝いました。

新成人は223名、式典には169名（男性91名、女性78名）が出席しました。

地元新成人による実行委員会を組織し、式典の企画・運営を行い、スライドショーや恩師の先生方とキャノン砲で祝福しました。

中高生ボランティアのみなさんに、協力をしていただきました。



星 靖先生(一中)



武藤由美先生(二中)





後列左から○伊藤里紗さん○小池菜月さん○本田理沙さん
○五十嵐優菜さん○鈴木愛菜さん○高畑舞さん
前列左から○佐藤純さん○江花北斗さん○藤野大さん
○橋本峻平さん○渡部将史さん○佐藤裕太さん
○佐藤正規さん

誓いの言葉を述べる佐藤正規さん・小池菜月さん

新成人の皆さんに アンケートを行いました。

回答者数100名（男性50 女性50名） 回答率 59.2%



一番多かった結果は、

- 成人式に出席してどうでしたか？・・・同級生と再会できて楽しかった（61%）
- 成人式はいつ開催したほうが良いですか？・・・お盆（8月15日）（71%）
- どのような成人式典ならいいと思いますか？・・・今日の様な式典が良い（70%）
- 新成人の声 「最高でした！」「とてもよかったです！」「感動でいっぱいです！」
「感慨深かった！」「久しぶりに友達に会えてよかった！」
「大人になれた！」

★ 新成人の皆さん！アンケートへのご協力ありがとうございました！

大きく期待！未来を担う新社会人！！

新就職者激励会を開催しました



会津坂下町雇用促進協議会主催による「新就職者激励会」が

7月18日、会津坂下町中央公民館で開催されました。

本年度は51名が町内の工場・団体・販売店・医療機関等に採用になり、勤務しています。

激励会では、「作文コンクール」の表彰があり、最優秀賞を受賞した菊地美慧さん（株式会社東邦銀行 坂下支店）が作品を発表しました。

最後に新就職者を代表して伊藤望さん（株式会社 太郎庵）が謝辞を述べました。

激励会終了後、株式会社ミンナノチカラ取締役会長 佐藤政幸さんによる「企業で働くために必要な仕事の基本」と題して講演があり、新就職者の皆さんは熱心に聞き入っていました。

今年は今町出身の人気漫画家「高橋ヒロシ」氏から、新就職者の質問に答えたメッセージと激励のイラストが贈られました。

最優秀賞受賞作品

「地元企業に就職して」

～地元への恩返し～

菊地 美慧

株式会社 東邦銀行 坂下支店



私は今春、大学を卒業して地元に戻ってきました。高校生の頃は、東京での生活に憧れを抱いていましたが、四年間を東京で過ごしてみても、やはり地元に戻りたいと思いました。それは、東日本大震災を経験して福島島の復興のために尽力したいと強く思ったからです。また、親元を離れての生活で、改めて親の有難みを実感し、今後は親の近くにて親孝行をしたいとの思いから、地元への就職を決定し、現在の職場で働いています。

社会人となって働き出してみると、アルバイトとは違って、見るもの聞くもの全てが初めての事で、戸惑いの連続です。不安もたくさんありますが、職場の先輩の指導を受け、持ち前の明るさと笑顔で頑張っています。毎日が常に緊張の連続で、疲れることもありませんが、家に帰り、家族の顔を見るとホッと安心でき、次の日からまた頑張ろうという気持ちになります。また、地元であるので顔見知りも多く、「頑張って」と声を掛けてくださるので、自分の元気の源となっています。

平成25年度作文コンクール入賞者（敬称略）

▼最優秀賞

「地元企業に就職して」

「地元への恩返し」

菊地 美慧

（株式会社 東邦銀行 坂下支店）

▼優秀賞

「社会人となって」

伊藤 望

（株式会社 太郎庵）

▼入選

「社会人となって」

山田 有紗

（株式会社 太郎庵）

「新社会人として」

石崎 花菜

（会津みどり農業協同組合）

「社会人となって」

「自分のできる事」

大竹 和江

（坂下厚生総合病院）

「社会人となって」

三瓶 奈緒

（坂下電子光学 株式会社）



高橋ヒロシ氏から新就職者へ
激励のイラスト



今は、覚えることが多く、あっという間に一日が過ぎていきます。早く仕事を覚え、職場で「なくてはならない人」「この人に聞くと何でも分かる」そんな存在になれるよう、色々な経験を積み、早く一人前の社会人として、職場に貢献できるように努力して参ります。私は、銀行という公共性の高い職場で仕事に従事しています。私たちの身近な存在であり、生活に欠かせないお金を通じて、夢や安心した生活の実現をサポートしていきたいです。そのためにも、まだ微力ながらも、自分のできる仕事を通じ、地域への貢献へ繋がればと思います。私は、社会人として自身を成長させながら、生まれ育ったこの地へ恩返しをする気持ちで、日々精進していきたいと思えます。



第7回

5年ぶりの初戦突破へ向けて全力投球！

市町村対抗福島県軟式野球大会



平成25年9月8日(日)開幕

『うつくしま復興 確かな歩み！』をスローガンにふるさとの思いと復興への願いを込めて『第7回市町村対抗福島県軟式野球大会』が県営あづま球場（福島市）で9月8日から開催されます。

福島県内各市町村の交流と地域活性、東日本大震災からの復興を強く後押しし、次の世代に繋げていけるような大会を目的に県内全ての59市町村が参加して熱戦が繰り広げられます。

毎年、『あとひとつ』というところで勝利を逃している会津坂下町チームですが、『あづま球場で町民歌を歌おう』を合言葉に、3年目を迎える樋剛監督の指揮のもと、日々練習を積み重ねておりますので、町民の皆さまの熱い応援をよろしくお願いいたします。

大会日程決定

- ◆1回戦 9月15日(日) 第2試合 午前9時45分 対戦相手：矢吹町（前年度2勝）
 - ◆2回戦 9月22日(日) 第6試合 午後4時45分 対戦相手：本宮市（前年度第3位）
- ※天候等により変更になる場合があります。

過去の成績

- ◆第4回大会 会津坂下町 0 VS 2 喜多方市 ○（1回戦敗退）
- ◆第5回大会 8 VS 9 棚倉町 ○（1回戦敗退）
- ◆第6回大会 0 VS 1 桑折町 ○（1回戦敗退）

会津坂下町チームを応援に行こう！

大会当日、選手を応援するため応援バスを運行します。

- 日 時 9月15日(日) 午前7時30分 出発
- 集合場所 坂下南小学校北側 町営駐車場
- 大会会場 県営あづま球場（福島市）
- 定 員 25名（先着順）
- 締 切 日 9月13日(金) まで

※なお、天候等により変更になる場合があります。

その後の応援バスについては、事務局までお問い合わせください。

- 申し込み・問い合わせ先 NPO法人スポーツクラブバンビィ（町民体育館内）TEL83-2301



樋 剛 監督
(上開津)

今年で会津坂下町チームの監督を引き受け、3年目になりました。第5回大会、第6回大会と1点差で惜敗しております。今年こそは5年ぶりの初戦突破を目指し選手選考をして臨みます。

今年のチームは昨年以上に若手が加わり、ベテランはもちろん選手全員が『1回戦突破』を目指し7月より練習を開始しました。打線の強化、投内連係、ミスのない守備を目標に掲げ順調に調整しております。練習試合では日々の練習の成果も確認、実施する事ができ、調子が上がっており、手応えを感じております。

対戦相手も決まり、ますますチーム一丸となって勝利に向け気合いが入っています。対戦相手は強豪矢吹町ですが、初戦突破し勝利の美酒を味わいたいと思います。

最後に、代表選手へ町民の皆様の熱いご声援をよろしくお願いいたします。



会津坂下町チーム選手紹介

コーチ	コーチ	マネージャー	スコアラー
			
宮田 稔美 (勝方)	小川 款 (新町)	寺崎 光広 (金上)	江川 弘樹 (水島)

主 将

山口 智 (塔寺)

投 手						捕 手	
							
伊藤 康弘 (ふるさと選手)	成田 庄栄 (羽林)	薄 文克 (上金沢)	江川 秀幸 (水島)	古川 圭助 (宇内)	山口 賢 (塔寺)	齋藤 裕二 (金上)	宮田 武幸 (勝方)
捕 手			内 野 手				
							
佐藤 佳樹 (矢ノ目)	小畑 大地 (新栄町)	桑原 和之 (杉)	角山 文昭 (諏訪町)	高波 広幸 (中村)	荒井 康之 (古坂下)	佐藤 雅彦 (大沢)	生江 高志 (ふるさと選手)
内 野 手				外 野 手			
							
大堀 貴久 (上町)	佐藤 翔平 (古坂下)	渡辺 峻司 (舟渡)	松澤 慧 (宇内)	唐司 貴弘 (五香)	渡部 由政 (新栄町)	長谷川 敦 (上金沢)	唐司 誠弘 (五香)

聞き書き取材ノート

今回は法界寺の打木佳子さんにお話しを伺いました。



Q.なぜ、坂下の法界寺に中野竹子女史の御首級が埋葬されているのですか？

柳橋の戦いで、竹子が銃弾を受けて倒れた時、母こう子(幸子)、娘優子に介錯を頼みましたが、首を落とし切れずに、それを見ていた坂下の農兵が竹子の首を切り落とし、持ち帰り、そしてこう子、優子が法界寺の方丈に頼んで法界寺に墓を造り、お経をあげてもらい供養したということ。竹子は坂下に一年余り住んでいましたので、はっきりしたことはわかりませんが法界寺と何らかの関わりがあったのではないかと思われる。特に観世音菩薩を深く信仰していましたので、この法界寺とご縁があったのではないかと思っております。

Q.法界寺にはいろいろな方が見学にこられたと思いますが、どのような人達がこられましたか？

まず、大河ドラマが始まる前は新潟県の公民館、河井継之助記念館の方々、富山の論語を読む会の方達等、特に会津の幕末、維新史

に興味のある方々が団体で見学にこられました。その他会津若松、北会津村等の公民館、教育、福祉関係の方々も団体でいらっしゃいました。長岡からは会津の友藩として来ていただきましたし、富山の論語を読む会の皆様にはお墓の前で詩吟を捧げて頂きました。そして見学後、方丈が本堂で法話をしたりしました。会津の温かさ、会津魂に触れられて良かったと言って帰って行かれました。また、大河ドラマが始まってからは一人あるいは二、三人でこられる個人の観光客が多くなってまいりました。東京が多かったように思いますが、神奈川、静岡、埼玉、千葉、茨城、長野、栃木、新潟、山形、富山、石川、福井、青森、岩手、宮城、愛知、京都、兵庫、滋賀等、その他薩長の地、九州鹿児島、熊本からもいらっしゃいました。県内ではいわきが多く、その他白河、郡山、福島等からおいでになられました。中には西郷頼母と中野竹子の墓には、どうしてもおまいりしたかったとはるばる遠方からこられた方もいらっしゃいました。

当時の会津の人達の魂、会津の人達のまっ直ぐな、人としての本物のある生き方に共感して来てくださった人達だと思います。今回全国的に多くの方々が会津、会津の歴史、中野竹子、山本八重らに興味を持ち、心を寄せてくださいましたこと、大変嬉しく思っております。多くの方々がやっぱり来て良かったと言って帰って行かれました。

Q.見学者にどのようなことを伝えられたですか？

見学者はまず遺品の中で、薙刀の大きさと重さに驚いておられました。これを使って戦ったのか、すごい！という感じでした。そして会津の女性の芯の強さ、普段は大人しいけれども、いざという時にはいざとなり得る力、気概を持っていったということをお話ししました。中野竹子は単に薙刀の名



中野竹子女史の遺品の数々

手ということだけでなく、文武両道、書道をよく学び、漢詩、和歌をよくし、論語、孟子、中庸、大學等の本を読み、学問を通して、人間の在り方、生き方を身につけていきました。そして「数にも入らぬ我が身ながらも」会津の人々、国のために戦いました。竹子は22才の若さで亡くなりましたが、その時、その時を全身全霊で自分のできるだけのことをやった、その時、その時でやるだけのことを

やってきた人だと思っています。尊敬できる、立派な人物だったと思っております。

また、妹の優子さんがひ孫の高蘭子さんにさえ、「ならぬことはならぬ。」と常日頃から厳しく論じていたということで、当時の会津のモラルの高さ、清らかで、真っ直ぐな人々が生きていた時代があったということに感動させられます。会津藩では特に男子は小さい頃から論語に親しんでおりました。藩校、寺子屋でも論語は読まれていましたし、論語に書かれている人としての道、人間としての本當の在り方を当時の会津の人達は身に付けていたのではないかと思います。

見学者の中には、「会津の人達に、今も会津魂はありますか？」とまっすぐ目を見て尋ねられたことがあります。一瞬とまどいましたが、今回の大河ドラマをきっかけとして、私たちの間に、また会津人の良さ、会津魂を取り戻せたら良いと思いますと申し上げました。先人の心の遺産を大事にして行きたいと思えます。これからもっと将来を担う子供達にも来てもらいたいと思っております。会津人の良さ、心の遺産を実感してもらいたいと思えます。

会津の人々の良いところは受け継ぎ発展させて、その良さを現代社会に生かして



今回を持ちまして中野竹子女史に関するまちかどに歴史ありの連載は終了となります。竹子女史を通じて、会津坂下町の歴史や文化について興味・関心をもっていただけたら幸いです。長らくありがとうございました。

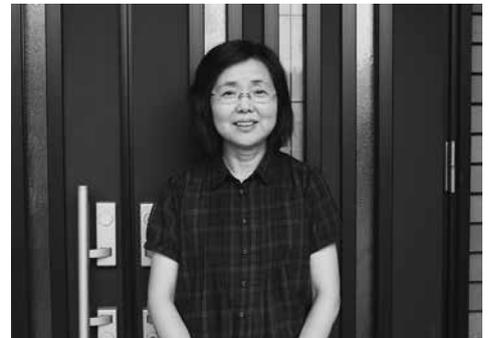
今月号の「道の駅インタビューコーナー」は、湯川村は浜崎区の風間いく子さん、会津坂下町は見明区の齋藤恵子さんから話を聞きました。道の駅をよく利用すると思われるアクティブシニアの女性から、鋭い意見を頂戴しました。



風間いく子さん

○消費者として日常的に意識していることは何でしょうか？
 風間…お店に入った瞬間の第一印象は大切です。挨拶なんかは気になってしまいますね。商品としては、野菜だと無農薬、有機栽培のものを求めています。ただ、野菜の種類によって無農薬栽培が難しいものについては、低農薬で新鮮な野菜がいいですね。店も清潔感があって、陳列もシーズンごとに工夫があるといいですね。
 ○この辺りだと、まんまーじゃ等の直売所がありますが、立ち寄ったりはしますか？
 風間…会津若松市内に出かけた際には「何か珍しい商品があるかな？」と興味津々で立ち寄ります。特に冬期間は自家野菜が不足するので直売所に買い物に出かけます。
 ○今回出来る道の駅は、会津盆地の「へそ」とも言えるロケーションですが、どんな期待が持てますか？
 風間…磐梯山や飯豊山の景色が綺麗に見えるのは大きな売りですよ。また、田園風景も期待出来ます。そ

れを活かして、お米を使ったクッキング教室等の講習会、子供たちを集めて磐梯山と田園風景を描く写生会などもあってもいいのかなあと思います。
 ○人の駅の部分の会議室でイベントや講習会も行う予定ですか？
 風間…イベントを企画するだけでも大変ですね。本当にイベント専属の企画者も必要になってきますし、それを一人でやるのも大変でしょうか。チームになってやらないといけないでしょうし。
 ○大変ですが、若い方々を主にし、勉強をしつつも自分たちでも企画してもらおうようになるかとベストだと思っています。
 風間…若い人の視点というのは大事です。私たちがみたくに既成概念に捉われている人でない、新しい発想があっていると思いますね(笑)
 ○道の駅で行ってほしいサービスはありますか？イベントや出前講座でこんなのがあればいいなと思うものでもいいのですが。
 風間…観光情報などの発信地、長時間ドライブや地元の人たちもホッと一息癒される環境で、例えばフラワーガーデンでのちょっとした散歩、子どもたちが遊べるような遊具、地元野菜を使った農家レストランなど大人も子供もまた行きたくなるような道の駅になって欲しいですね。またガーデニング教室や道の駅発歴史探訪ウォークなども是非企画してほしいですね。



齋藤恵子さん

○齋藤さんは語り部の会に所属しているとのことですが、どのくらいの頻度で「語り」に行くんですか？
 齋藤…夏休み期間中は育成会や子ども会での「語り」が多いです。普段は会津自然の家の依頼で夜に「語り」をしています。そこでは子ども達の屋間の活動が終わって、夕食やお風呂の後に選択制で「会津の民話」を選べます。そこに月3、4回行っていきますね。
 ○この近く(村田とか、金上とか、阿賀川など)のお話もあるんですか？
 齋藤…語り継がれている民話があります。会津坂下町の民話でよく語るのは塔寺のお話です。立木観音に「鱈口たぐちぐち」ってあるでしょう？ その話は「立木観音のご利益」にまつわるお話です。また「茶碗塚地蔵」をよく語ります。子ども達が聞いても十分にわかる話です。私の十八番かもしれません(笑)

○ところで食材にこだわったレストラン等に興味はありますか？
 齋藤…あります。今、田舎レストラン等が見直されています。地産地消といった食材にこだわるところに共感できます。
 ○この近辺で、よく行くレストランはありますか？
 齋藤…レストランではありませんが、自然食品を使った料理を出すお店があるので、そこには行きます。タカキビ、粟など五穀料理が食べられます。地元の特産野菜があればいいのですが、それは難しいかなあ。
 ○道の駅でも、地元食材は使っていますか？
 齋藤…湯川や会津坂下産のお米はとてもおいしいので、期待しています。また「おそば」も特産品ですのでドンドンアピールしてほしいと思います。
 ○どんな道の駅になってほしいですか？
 齋藤…地元の人が「道の駅に行こうね」ってなったら、面白いですよ。女性グループで「おいしいものを食べに行こう」という話になったら、きに、坂下以外の若松や喜多方に行くのでなく、道の駅に素敵なピュッフェがあって「おいしいお野菜が食べられておいしいコーヒーが飲めるから行こうね」ってなったらいいですよ。旅行やドライブで立ち寄った人だけじゃなくて、地元の人も集えるような場所になってほしいです。

会津盆地の縄文時代 その二

「会津坂下町郷土学習副読本

坂下学のすすめ」から

縄文時代の食料

およそ一万年続いた縄文時代の会津盆地にはどのような食料源が存在していたのかを、『会津坂下町史文化編』（昭和五十年年度発刊）と『同歴史編』（昭和五十三年年度発刊）等から探ってみます。

一万年程前に温暖化によって、海面の高さ、列島の概形、気温・気候、動植物の生態などが現在の日本列島の環境に近くなったことが推測されています。定住生活が始まったのも縄文時代です。今の只見川、阿賀川、鶴沼川などに相当する川が流路は異なるものも流れていました。これらの川を秋に遡上するサケ、マス、他、ハヤ・カジカ・フナ等の魚も捕獲されたと思われれます。阿賀川に沿って大規模な袋原・竈原（かまどはら）遺跡等が営まれていたのも、漁労と関係あるのかもしれない。

また、盆地の山沿いには、熊・鹿・猪等が頻繁に出没していたと推測されます。



土偶頭部（袋原遺跡出土）

縄文時代には、これらの獣が食料の対象になったはずで、平地では狐、狸、兎等が棲息し、川や沼地に

はカモ等が渡来したことでしょう。

植物系の食料としては、栗・トチの実・クルミ等の木の実や、ワラビ、ゼンマイ、キノコ・タケノコなどの山菜があります。でんぷん質の高い山芋、百合根等の保存の利く根菜類も貴重な食料となっていたと思われれます。このような動植物を狩猟採集することで、縄文時代の食生活は成り立っていたと推察されるのです。

狩猟採集を支える道具

弓矢の発明や土器の製作をもって縄文時代の始まりとするのが定説になっています。弓矢の石鏃（やじり）をはじめ、石斧や石匙（小刀と推定）などの石器に合う素材をどのようにして見つけたのか、非常に興味のあるところだと思います。例えば、磨製石器の手触りはとても滑らかです。石鏃には会津地方にはない黒曜石で作られたものも見つかっています。石器の工作道具が



石器類（北川前遺跡出土）

ところ、石鏃には、矢の本体との接着にアスファルトを使った痕跡のあるものがあります。縄文人はアスファルトの性質を観察していたのです。一方、漁獲の網用の石錘（おもり）と思われる石器も見つかっています。弓矢

で動物を捕獲してその肉を石刃等で細かくし、みじん切りした山菜や磨り潰した木の実に混ぜて団子にして焼く。このような食べ物らしきものが長野県等で発見されています。

衣服と日用品

縄文土器の底には植物繊維の編み痕が残っている例があります。また、縄文時代の初期には、植物の繊維でかご状のものを作り、そこに粘土を塗り付けた形跡の土器が発見されています。カラムシやアカソ等の茎を水にさらし、乾燥させた表皮でかご状のものを編んでいたと推察されるのです。さらに、この表皮を細かく裂き、撚り合わせて、一本の糸にすることも可能です。縄文土器の文様は、カラムシ等の繊維を撚った多様な縄で生み出されています。このような技術から、バッグ、容器、衣服、敷物等を作ることにも可能になります。衣服は動物の毛皮だけではないはずで、

英知と努力

現代でも予測し難い天候や天変地異の中で、縄文人は、様々な危機を乗り越えてきたと思われれます。幸いなことに、四方を海で囲まれ外敵が容易に侵入できない日本列島での生活は、独自の文化を生む利点でもあったようです。その最大の例が、多様な文様の土器や土偶です。言葉はあっても文字がない中で、技術の伝承はどのようにしていたのでしょうか？



縄文土器（盗人沢遺跡出土）

考古学の調査によると、当時、五六歳まで生き延びる確率は三、四人に一人位で、十五歳まで生きた人間の平均余命は男女とも十五年から二十年になるそうです。そして、四十歳まで生きた人は少なかったと報告されています。ある人類学者の、「人間は環境を知りたいという本能を持つ」という言葉が真実とするならば、縄文人は平均寿命約三十年の中、私たちの想像もつかない能力を発揮して、自然と調和する方法



土偶頭部（宇内馬場遺跡出土）

一万年にも及ぶ再生へのくり返しが、紀元前の五百年から三百年頃の縄文時代の終末期の人口の著しい増加につながっていた要因の一つなのでしょう。当時の社会の着実な発展は、縄文人の英知と努力にあったことを否定することはできません。それは、縄文人の後裔である今の私たちも持っているのです。

問い合わせ先 町史編さん室

電話83-2234(代)

ばんげの味 が育てる その45 おいしい 楽しい 健やか ライフ



～JA 会津みどり女性部坂下町支部の取り組み～

健全な食と農を次世代に引き継ぐために“夏の食材で幸せメニュー”をテーマに「食を整える」「食育は未来投資」「幸福は口福から」というコンセプトで添加物なしの多数食材を使って料理講習を開催しました。



講師 湯川村主任栄養士：室井つな子先生



講習会のメニューは、
 タウリン豊富な貝柱を使った「もっともなっとくご飯」
 箸のたつような「ニラのふわふわスープ」
 食欲をそそる「カレー風味のかつおステーキ」
 手軽に作れる「ひらひらシューマイ」
 カロリーと塩分が控えられる「一番だしのジュレサラダ」
 デザートにさっぱりと「レモン寒天」



これからも活動をひろげ、家族の口福、食を守るものとして、年に何回かの料理講習を開催する予定です。

にらのふわふわスープ

☆☆9月19日 食イクの日・家庭料理の日☆☆

材料（約4人分）

- にら 100g
- 玉ねぎ 100g
- にんじん 50g
- 卵 2個
- パン粉 1カップ
- コンソメ固形 2個
- 薄口しょうゆ 大さじ1
- ☆えのき茸 1袋

♪おすすめレシピ♪ 作り方

- ① にらは3cm 位に切る。玉ねぎはあらみじん切りにする。にんじんはいちょう切りにする。えのき茸を食べやすい大きさに切る。
- ② 鍋に水1ℓを入れ①の玉ねぎとにんじん、えのき茸を入れ、コンソメを加えて煮る。
- ③ ②が煮立ったら溶き卵にパン粉を混ぜたもの（フライ作りで残ったものでも充分）を入れ、①のにらも入れる。薄口しょうゆを加えて味を調える。

☆ えのき茸はがん予防効果抜群です！



中央公民館 図書室だより Vol.39



中央公民館図書室 TEL 83-3010 (定休日:毎月第2火曜日)

9月は別名「長月」。だんだんと夜が長くなる、そんな月です。秋の夜長には読書がおすすめです。ぜひこの機会に、読書の習慣をつけてみてはいかがでしょうか？

◆ おすすめの新作本 ◆

一般向	想像ラジオ
	いとうせいこう 著 河出書房新社
<p>「想像」という電波を使って「あなたの想像力の中だけ」に聞こえる『想像ラジオ』。リスナーから次々と届くメールを軽快に読み上げる DJ アークだが、なぜ自分がひとりで高い木のてっぺんにいるのか状況がつかめない。</p>	

一般向	アンのゆりかご：村岡花子の生涯
	村岡恵理 著 マガジンハウス
<p>戦争中、命がけで『赤毛のアン』を翻訳した村岡花子さんの情熱に満ちた生涯を、孫娘が追いかけて描いた心温まる評伝です。来春のNHK朝ドラの原案となる本です。</p>	

絵本	さがしています
	アーサー・ピナード 作 岡倉禎志 絵 岩崎書店
<p>持ち主を亡くし被曝したモノ達。彼らは語ります。ヒロシマで体験したあの日、あの瞬間のことを。今も探し続けている大切な人、持ち主たちのことを。(厚生労働省児童福祉文化財の推薦図書にもなっています。)</p>	

絵本	おじいちゃんがおばけになったわけ
	キム・フォップス・オーカソン 文 あすなろ書房
<p>おじいちゃんが亡くなった夜、何かを忘れたと言うおじいちゃんのゆうれいが、エリックの前に現れます。エリックはおじいちゃんとともに、おじいちゃんがこの世に忘れた何かを探しはじめます。</p>	

《他にも新着本あります。ぜひ中央公民館図書室に足をお運び下さい。》

○ブックスタート実施のお知らせ
9月24日(火)に10か月児健診のお子さんを対象にブックスタートを実施します。

実施場所：健康管理センター
実施時間：10か月児健診時

○あづま号図書貸出停止のお知らせ
県立図書館の移動図書館あづま号の次回来館日は10月8日の予定です。つきましては、9月10日よりあづま号図書の貸出を停止させていただきます。あづま号の図書を借りられている方は期限内の返却にご協力お願いいたします。

まちの話題



～下水道 お水がいつても
またくるね～
**第21回下水道フェスティバルを
開催します！**



ここに来れば下
水道の仕組みや
役割がわかるよ
みんな来てね～

下水道マスコット
キャラクター「スイスイ」

▼日 時

10月13日(日)
午前10時～午後2時

▼場 所

坂下中央浄化センター(茶屋町)



お車でお越しの際は、町総合車庫
前の駐車場をご利用ください。

▼内 容

- ・中央浄化センター施設見学
- ・下水道相談コーナー
- ・微生物観察コーナー
- ・各種展示 ・模擬店
- ・粗品進呈 ・その他

▼問い合わせ先

上下水道班 TEL 84-1531

就活がんばれ！高校生！



会津坂下町雇用促進協議会の主催により高校生の企業訪問が7月24～26日の計3日間行われ、卒業後就職を希望する高校3年生約30人が参加しました。

今年は、(株)彌満和プレジジョン会津工場、会津中央乳業(株)、坂下電子光学(株)、(株)コメリ、(株)ターンベリーイースト、会津みどり農業協同組合の6事業所の協力で、各事業所の担当者から企業方針や業務内容、求めている人材などの説明を受けました。

また、業務中の工場内や店舗内の見学を実施した事業所もありました。

生徒たちは、説明を受けながらメモをとったり、積極的に質問しながら、今後の就職活動に活かすために、社会人に必要な心構えなど多くのことを学んでいました。



沼木副町長退任の挨拶

私は、平成18年3月に会津坂下町の助役を拝命し、その後、平成19年4月に法改正に伴い職名が副町長に変わりましたが、愛する会津坂下町のために、私の全てを捧げる覚悟で7年と5カ月務めて参りました。何とか無事に職務を全うすることができましたのも、これもひとえに、町民の皆様方のご支援とご協力の賜であると心から感謝と御礼を申し上げます。

私は、平成18年の助役就任の挨拶において、私の指針として、一つ目に「公平無私」、二つ目に「町民主役の行政」、三つ目に「職員の資質向上」、四つ目に「変えてならない物は変えず、変えなくてはならない物は変える改革」を実施していくと申し上げました。

特に、町職員の意識改革として、「お役所仕事ではなく、住民の目線に立つことが大切である」と住民サービスの重要性を伝えて参りましたが、町職員は、今後もこの事を肝に銘じて職務に当たっていただきたいと思っております。

現在、地方自治体は、自主性と自立性を高め、自らの判断と責任で主体的な行政運営を行い、町民との協働によりまちづくりを進めることが求められています。今後も、齋藤町長が目指す町の将来像の実現に向けて、町民の皆様が結束してまい進される事を希望いたします。力強く歩みを進める会津坂下町を、私も一町民として協力して参りたいと考えております。

最後になりますが、会津坂下町の限らない発展と町民の皆様のご健康とご活躍をお祈りしまして退任の挨拶とさせていただきます。

これまで長い間、町民の皆様には、大変お世話になりました。

まちの話題



会津坂下駅でウェディング 衣装姿で記念撮影！



8月2日、JR只見線会津坂下駅が出会いのきっかけとなって結婚することになった相馬農業高校教諭の齋藤勇樹さん（今年3月までは会津坂下町に在住し、耶麻農業高校の教諭をしていた）と直子さん夫婦が記念撮影を行いました。

2人は、昨年8月、同駅で使われていた安全運行用の装置「タブレット閉そく器」の見学で出会い、交際がスタートしました。駅長の川井辰蔵さんの計らいでタブレットを借り撮影を行い「ここが幸せの始発駅」と満面の笑みを浮かべ駅員や乗車客から祝福を受けました。

若宮ちびたん 綱引きで全国大会出場！



7月29日、若宮地区を中心とした13歳以下の小中学生で編成される「若宮ちびたん」が表敬訪問し、8月4日に都内で開催される全日本ジュニア綱引選手権大会出場の報告をしました。

「若宮ちびたん」は小学校の統廃合に伴い「若宮」のチーム名として最後の大会となり、今年1月に開かれた県大会のジュニア320キロ以下の部で優勝し、全国大会出場を勝ち取りました。中島主将は、「心を一つにして全国制覇を目指す！」と抱負を語りました。

会津坂下町・西会津町合同 小学校水泳記録会



7月23日に、ばんげひがし公園町民プールで、会津坂下町・西会津町合同で初の水泳記録会が行われました。

両町教育委員会・小中学校長会が主催し、坂下南小100人、坂下東小69人、西会津小55人が日頃の練習の成果を生かし、お互いに競い合いました。開会式では、児童を代表して坂下南小の渡部裕太くんが誓いのことばを述べました。

プールサイドでは、クラスメートや保護者の声援が飛び、児童全員が自己記録を目指し力泳していました。



保育所「育メン週間」

ばんげ保育所では7月22日(月)～27日(土)に育メン週間(父親保育参加)を行いました。子ども達が保育所でどのように過ごし、保育者や友達とどのような関わりをしているかを参観や主体的に関わりを持つことで多くのことに気づき、子ども達を理解できる機会とし、よりよい親子関係を構築する事を目的としています。「育児をする父親」の一助になることができると企画しました。また週間にしたのは、保護者の方が都合の良い時に気軽に保育所を訪問していただけるように期間を設けました。今回の参加人数は、50名でした。とても素敵なイケメンな育メンでした。下記のような育メンの方々より感想が寄せられました。



7/24
イクメン大変お世話になりました。
一緒に泥おんがを作って遊んでいたのしく
楽しめました。
もう少しみんなと同じ遊びをしてもいいかな
とも思いましたか、お友達と一緒に泥おんが
をしごいてるのを見て少し安心しました。
はじめてトイレでうんちをしているのを見て
少し感動しました(笑)
あの時いい家でもトイレであるように
なりました。
とても楽しい育メンでした。ありがとうございませ
父より

まちの話題



夏バテ解消にニュースポーツ



8月3日、坂下寿楽会連合会は夏バテ解消と健康増進を図るために約60名の会員の参加を得てニュースポーツを実施しました。その中でも今回実施したのは囲碁ボール、スポーツガッキー、カーリンコンの3種目で、ほとんどの会員は初めての経験とあって、競技を開始する前から不安や戸惑いを感じていましたが、指導者の「案ずるよりも産むがやすし」との助言により、参加者は回を追うごとに好プレー、珍プレーも続出し会場は歓声と爆笑で盛り上がりました。競技終了後、参加者のほとんどが大変楽しかった、いい汗をかいたという感想でした！

公家響選手 世界少年野球に出場！



7月29日、会津坂下町を拠点にする少年硬式野球チーム「会津ボーイズ」に所属する会津若松市の公家響選手(若松四中3年)が、表敬訪問し、世界大会出場を報告しました。

公家選手は、加盟する日本少年野球連盟の日本代表メンバーに選ばれ8月9日からアメリカのフレズノで開催される世界少年野球大会に出場します。日本代表は同大会で三連覇がかかり、「相手が強いほど燃える！世界一を目指す」と抱負を語りました。

坂下中・坂下南・東小3人 全国空手大会出場！



7月29日、会津若松市の和道会瑞空熱本部の推薦で、全国大会行きを決めた佐藤嵩馬くん(坂下中1年)、荒明拓磨くん(坂下東小6年)、斎藤優海さん(坂下南5年)の3人が表敬訪問し、8月17日・18日の両日に開催される和道会全国空手道競技大会出場を報告しました。

全国大会は17日が千葉県浦安市で予選、18日に日本武道館で本選を行います。3人は形を披露し「辛い合宿を乗り越えた。気持ちでも負けない！」と抱負を語りました。



NPO法人「こころの森」 県民運動県知事感謝状受賞



平成25年度新“うつくしま、ふくしま”県民運動推進大会が8月23日にビックパレットふくしま(郡山市)にて開催されました。

「安全で安心な地域づくり」、「子育てしやすい環境づくり」など地域社会の発展に尽力した団体として、NPO法人「こころの森」に県知事より感謝状が贈呈されました。

これは、子育て・障がい者・高齢者の地域住民の相互援助による支援活動や家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」を福島県で最初に立ち上げるなど、団体設立から10年間、安心・安全に暮らせる地域づくり実現のため、町の福祉分野の発展に尽力されてきた功績が認められたものです。

好感度アップセミナー＆ プチパーティー開催



6月22日パストラルホールB ANGEで男女の出会い・交流の場の創出として、マナー文化協議会公認マナー講師岡田友子氏に「上手に話せば目的が達成できる」という題で講演を頂き、その後アクセサリー作り、プチパーティーで交流を図りました。当日は町内外から60名の参加者があり新たな出会いに話を弾ませていました。

募集

第19回会津坂下町建築物賞募集

会津坂下町の都市景観や町並みと調和し、建築美に優れたデザインの建築物を募集します。

▼募集範囲

① 建築主が会津坂下町民か、会津坂下町の事業所等

② 平成22年10月1日から平成25年9月30日までに竣工した建築物（新築、増築及び改造などのリニューアル建築も含む）

③ 住宅建築部門と一般建築部門

※応募要項の詳細については、建設班にお問い合わせください。

▼選考方法

会津坂下町建築物表彰協議会長が委嘱した建築賞選考委員が審査にあたります。住宅建築、一般建築の2部門のそれぞれ優秀建築物を正賞、準賞とし、建築主、施工者、設計者を表彰します。

▼募集期間

9月10日（火）～9月30日（月）

▼申込み・問い合わせ先

会津坂下町建築物表彰協議会事務局
建設部 建設班
TEL 84-1506

平成26年度 坂下南幼稚園・坂下東幼稚園入園児・預かり保育園児募集

入園を希望されるお子さんは、申込みください。

▼入園及び預かり保育対象園児 会津坂下町に住所を有する①・②のお子さん

- ① 年長5歳児（平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれ）
- ② 年少4歳児（平成21年4月2日～平成22年4月1日生まれ）

▼入園幼稚園（行政区）

- 坂下南幼稚園 坂下地区 橋本・仲町・小原・新栄町・柳町・諏訪町・鉄砲町・新町・新富町
若宮地区 牛沢・蛭川・勝方・大村・樋渡・水島・大江・沖・羽林・矢ノ目・上金沢
金沢・上新田・中新田・中村・原
川西地区 八日沢・見明・大上・宇内・津尻・長井・袋原
八幡地区 塔寺・塔寺二区・気多宮・新館・杉・船窪・大沢・和泉・朝立・平井
高寺地区 窪倉・窪・舟渡・片門・洲走・赤城新田・天屋・本名・杉山

- 坂下東幼稚園 坂下地区 古坂下・上町・桜木町・緑町・本町・茶屋町
金上地区 福原・金上・樋口分・太田谷地・村田・村田新田・履形・海老沢・細工名
東原・新村・新開津・中開津・上開津
広瀬地区 青木・青津・沼越・立川・五香・御池田・三谷・中政所・和泉川原・下政所
西青津

▼預かり保育について 保護者が職業を持ち家庭での保育が困難な園児が対象となります。坂下南幼稚園・坂下東幼稚園2園で実施します。

- ▼保育料 ◎通常保育 無料
◎預かり保育 「午前7時から午前8時まで」と「教育時間終了後から午後6時まで」 無料
「午後6時以降」 1日あたり300円に利用日数を乗じた額。
ただし、2,500円を限度額とします。

▼申込場所 坂下南幼稚園・坂下東幼稚園

▼申込期間 9月24日（火）～10月4日（金）午後0時30分～午後5時（土・日曜日は除きます。）

▼提出書類 「入園許可申請書」「預かり保育申込書」（どちらも印鑑不要）

※用紙は、教育委員会教育総務班と坂下南幼稚園・坂下東幼稚園・ばんげ保育所に備えてあります。

▼問い合わせ先 坂下南幼稚園 TEL83-2410 坂下東幼稚園 TEL83-8590

平成25年度 自衛官採用試験（2）

採用種目	対象年齢	受付期間	試験日程	試験会場
防衛医科大学校 看護学科学生 (自衛官コース)	高卒(見込含) 21歳未満	9月5日～ 9月30日	1次試験(筆記試験) 10月19日(土)	郡山労働福祉会館
防衛医科大学校 医学科学生	高卒(見込含) 21歳未満	9月5日～ 9月30日	1次試験(筆記試験) 11月2日(土)・3日(日)	
防衛大学校学生 (前期)	高卒(見込含) 21歳未満	9月5日～ 9月30日	1次試験(筆記試験) 11月9日(土)・10日(日)	

▼問い合わせ先 自衛隊 福島地方協力本部 会津若松出張所 ※すべて受験料は無料です。
(会津若松市門田町大字黒岩字大坪 57-1) TEL 27-6724

暮らし

飼い犬のしつけ方教室開催

これから犬を飼いたい方、現在飼っている犬をしつけたいと思っている方、左記により飼い犬のしつけ方教室を開催します。この機会に参加してみませんか？

▼日時 午前10時～正午

① 学科講習 9月12日(木)

実技講習 9月19日(木)

② 学科講習 10月8日(火)

実技講習 10月17日(木)

▼場所

会津保健福祉事務所 会議室

(会津若松市追手町7-40)

▼内容 飼犬に関する法令、規則、犬のしつけ方等について

学科講習受講後(座学)、翌週に犬を同伴した実技講習を行います(学科と実技の両方の受講が必要です)。

▼定員 毎回10名程度

▼申込・問い合わせ先

会津保健福祉事務所(会津保健所) 衛生推進課 食品衛生

チーム

☎29-55516

☎29-55516



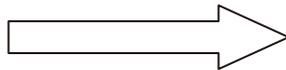
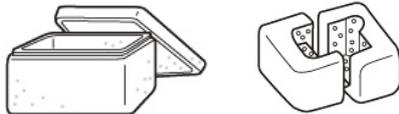
【戸籍環境班からのお知らせ】

ごみの出し方について

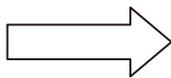
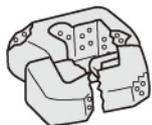
発泡スチロール・ペットボトルの出し方

～汚れたものは、資源物として出せません。～

発泡スチロールは、きれいにしてから資源物に出しましょう



きれいにしてから、プラの日にしましょう。
(大きいままで結構です。)



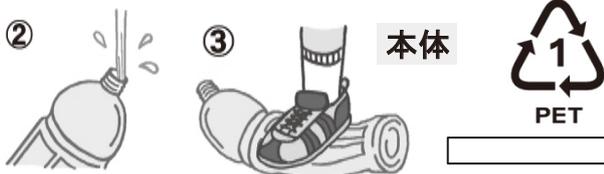
可燃のゴミ袋に入れるか、ごみ処理シールを貼って集積所へ出しましょう!

ペットボトルは、きれいにしてから資源物に出しましょう

ペットボトルは、キャップとラベルを外して、キャップとラベルは、【プラ製容器包装】へ。本体は、【ペットボトル】へときちんと分けて出してください。その際本体は、つぶしてください。



【資源】または【プラ】の日に、透明な袋に入れて【プラ容器】の容器に入れてください。



【資源】の日に、ペットボトル回収容器に入れてください。

暮らし

白色申告決算説明会について

事業所得等を有する全ての住民税申告者・所得税の白色申告者について、平成26年1月から帳簿の記帳及び保存が義務付けられます。

町では、新たに記帳を行う方や記帳の仕方がわからない方のために、記帳・帳簿保存制度の概要や記帳の仕方等を説明する「決算説明会」を実施します。

▼対象となる方

事業所得（農業所得も含む）、不動産所得又は山林所得がある方

▼説明会実施日

12月10日（火）
午後1時30分～3時

▼会場

中央公民館2階「大研修室」

▼問い合わせ先

税務管理班
☎84-1502

戦没者追悼式・慰霊祭

会津坂下町出身の727柱の御霊のご冥福を心からお祈り申し上げます。

先の大戦において、祖国の栄光を念じ、平和を願いながら、尊い犠牲となられた御英霊に対し、町と遺族連合会では、再び

悲惨な歴史を繰り返さない決意を新たに、御霊のご冥福を祈り、追悼式並びに慰霊祭を行います。

▼日時 10月18日（金） 午前10時

▼場所 中央公民館

▼問い合わせ先

生活部福祉班
☎84-1522

不動産取得税の軽減制度

不動産取得税は、土地や家屋を取得したときに一度だけ納めていただく県の税金です。

住宅用の土地を取得してから3年以内に住宅を新築（中古住宅の場合は1年以内に取得）した場合や、住宅を取得してから1年以内にその住宅用の土地を取得した場合に、取得した住宅用の土地にかかる不動産取得税を減額する制度があります。ただし、住宅（住宅用附属家を含む）の総床面積が50㎡以上240㎡以下であることが要件です。

その他、災害にあったときや公共事業で取用されたときなどの「減免」制度もあります。

これらの制度は、本人の申請により減額・減免するものなので、該当すると思われる方は、詳しい要件及び必要書類について、次のところにお問い合わせください。

▼問い合わせ先
福島県会津地方振興局

県税部不動産取得税チーム
☎29-5254

その他

「こころ縦断」 「こころ旅」お手紙

NHK-BSプレミアムで放送中の、「こころ縦断」こころ旅（2013春の旅）。秋の旅は9月23日に北海道をスタート、冬の愛知県を目指します。番組では、みなさんからのお手紙で旅のルートを決定するため、地域の「忘れられない場所、風景」にまつわる手紙を募集しています。地域からの手紙が採用されれば旅人俳優火野正平さんが会津坂下町を訪れます。

福島県の放送予定：11月11日（月）～17日（日）

応募期間 10月21日（月）必着

応募内容 住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所、風景にまつわるエピソード
応募方法
○番組ホームページ
www.nhk.or.jp/kokorotabi/
○FAX
03-0465-1327

○郵便 〒150-8001
NHK「こころ旅」係

問い合わせ先
NHKふれあいセンター
0570-066-066または
050-3786-5000

子育てフォーラムin会津2013

- ▼日時 9月21日（土）午前10時～午後3時30分
- ▼場所 会津大学
- ▼内容
 - 影絵・人形劇
 - サイバーホイール、エアトラック等の室内遊具
 - 読み聞かせ・ベビーマッサージ ほか
 - かえっこバザール・親子スキンケア教室 ほか
- ▼問い合わせ先 会津保健福祉事務所 TEL 29-5278



町民のみなさまのお手紙ご応募で、会津坂下町を訪れることになりましたので多くのご応募をよろしくお願いいたします。

除染情報プラザからのお知らせ

KFB 福島放送で8月10日（土）17:55～（初回放送）

「なすびのギモン」がスタートしました。

放射線や除染など、福島で暮らしていくためのギモンをタレントのなすびさんが分かりやすく毎週レポートします！ホームページでは今までの放送などもご覧いただけます。

<http://nasubinogimon.jp>



その他

就職フェア in あいづ

会津地域の求人企業が一堂に会し、企業概要や求人内容の説明、面接を受けることができます。参加対象者は一般求職者で、事前の申込み不要、参加は無料です。

▼開催日 9月18日(水) 午後1時～4時(受付：正午～)

▼会場 アピオスペース(会津若松市インター西90番地)

▼問い合わせ先

会津地域雇用創造推進協議会
☎29-6254



注意

坂下警察署からのお知らせ

会津坂下町では7月中、刑法犯の発生が9件ありました。

★悪質訪問販売にご注意!!★

訪問販売は、「特定商取引に関する法律」で様々な規制を受けている商法です。悪質な訪問

販売の主な手口について紹介します。被害に遭わないためにも参考にし、これらの手口の訪問者があった際には、当署に通報してください。

◎点検商法

床下、屋根瓦等の無料点検を装って家庭訪問し、「床下の配水管が腐って水漏れしており、基礎がダメになり家が倒れる。」「屋根瓦がずれており、雨漏りがして柱が腐ってしまう。」などと告げて不安に陥れ、必要のない工事を行ったりする商法

◎催眠商法(SF商法)

高額商品を販売することを隠し、高齢者等を対象に安価な商品や食糧品等を無料配布して一定場所に集め、商品を購入しなければ損をするという雰囲気を作り出し、布団や健康器具等を高額な値段で販売する商法。

◎霊感商法

易断と称して家庭等を訪問し、「名前の字画が悪いため早死にする。」「家相が悪いので家の主が早死にする。」などと告げて不安に陥れ、災厄を免れる効果があるとして高額な印鑑や数珠などを販売したり、祈祷や除霊をする商法。

◎かたり商法

消防署等の官公署の身分を装って家庭を訪問し、「消火器の点検に来ました。消火器の設置が義務付けられました。」などと嘘を言って、消火器等を販

◎資格(士)商法

勝手に考案した公的資格と紛らわしい名称の資格取得や正規な資格の取得講習会の受講等の勧誘をしたり、資格の未取得者から資格講座解約料などとして講習受講料等をだまし取る商法

会津坂下町内街頭犯罪等発生状況(平成25年7月末現在)

区分	管内	会津坂下町	区分	管内	会津坂下町
強盗	1	1	自販機ねらい	2	
空き巣ねらい	2		車上ねらい		
忍び込み			ひったくり		
事務所荒し			部品ねらい	1	
出店荒し	1		強制わいせつ		
自動車盗	1	1	街頭犯罪合計	19	13
オートバイ盗	2	2	その他刑法犯等	50	35
自転車盗	9	9	全刑法犯	69	48

▼問い合わせ先

会津坂下警察署
☎83-3451



五浪美術記念館より

9月14日(土)～11月4日(月)
「町内絵画グループの共演」

「ぶどうの会」と「美土筆会(うつくしかい)」の会員の力作を展示いたします。

※今企画展は無料で観覧できます。
※○は休館日です。

9月の開館日						
日	月	火	水	木	金	土
	②	③	④	⑤	⑥	⑦
⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
15	16	⑬	⑭	⑮	⑯	21
22	23	⑳	㉑	㉒	㉓	28
29	⑳					

10月の開館日						
日	月	火	水	木	金	土
		①	②	③	④	5
6	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	12
13	14	⑮	⑯	⑰	⑱	19
20	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	26
27	㉘	㉙	㉚	㉛		

(株)あいづダストセンター

事業系一般廃棄物・粗大ごみ等
廃棄物のことならお気軽にご相談ください

□本社/会津若松市神指町大字南四合字オノ神 461
□事業所/柳津町大字藤字鶴ヶ峯 4330-23

TEL 0242-36-5351
TEL 0241-42-2890



お知らせ版 information

注	○申し込みは原則、土・日・祝日を除く 午前8時30分～午後5時15分
意	○費用・料金等の記載のないものは無料 ○「申込」の記載があるものは事前に申し込みが必要

事業名	日時	開催場所 申込・問い合わせ先	備考
すこやかキッズ	9月12日(木) 午前10時～ 11時30分	場 健康管理センター 問 TEL 83-1000 ※申込みはいりません	対 0～1・1～2歳の子供と保護者 持 オムツ・ミルク・飲み物 内 ふれあい遊び
	9月26日(木) 午前10時～ 11時30分		対 2歳～幼稚園入園前の子供と保護者 持 オムツ・飲み物 内 親子3B体操
第10回 会津自然の家 あったかふれあい まつり	10月20日(日) 午前9時30分～ 午後3時30分	場 会津自然の家 問 TEL 83-2480	午前9時30分～午後3時30分まで 主な内容 フィールド・アスレチック、森遊び、水辺の 生き物観察、カヌー、ネイチャークラフト、 会津の民謡、バウムクーヘン作り、ニュース ポーツ、火起こし、読み聞かせ、ダッチオー プンでピザ作り ※入場及び各種プログラム体験は原則として 無料です。ただしピザ作りは有料ですので10 月13日までにお電話でお申込みください。
秋まつり (宵まつり)	9月14日(土) 午後6時～午後8時	場 会津坂下町メイン ストリート 問 秋まつり実行委員会 社 会津坂下町観光 物産協会 TEL 83-2111	内 提灯行列・ライトアップ山車
秋まつり (本まつり)	9月15日(日) 午前9時～ 午後8時30分	場 会津坂下町メイン ストリート 問 秋まつり実行委員会 社 会津坂下町観光 物産協会 TEL 83-2111	内 稚児行列・神輿渡御(9:00～12:00) 仮装山車コンクール(13:00～16:30)
ばんげ保育所に 遊びにおいでよ	9月21日(土) 午前9時30分～ 11時30分	場 ばんげ保育所 問 TEL 83-3202	「元気いっぱい よーいどーん！」 保育所の行事で、親子で一緒に楽しめる企画 です。暑いので飲み物を持参ください。
人権・行政相談会	10月1日(火) 午前10時 ～午後3時	会津坂下町 老人福祉 センター	会津坂下町 老人福祉センター TEL 83-2837
行政書士会による 相談会	10月3日(木) 午前9時30分 ～正午	会津坂下町 老人福祉 センター	会津坂下町 老人福祉センター TEL 83-2837
弁護士による無料 法律相談会	10月11日(金) 午前10時 ～午後3時	会津坂下町 老人福祉 センター	会津坂下町 老人福祉センター TEL 83-2837

場=場所 問=問い合わせ 内=内容 期=申込期日 費=参加費 対=対象者 持=持参物

はり・灸・マッサージ指圧治療 東洋医学・痛み研究

わかみやちょうよういん



若宮重陽院

TEL: 0242-83-5155 E-mail: wakamiya.choyo@gmail.com

〒969-6576 会津坂下町牛川字村中甲 2391 (牛沢集落センター隣り)

国民健康保険に加入されているみなさんへ

10月1日から保険証が更新されます

現在お使いの保険証は、有効期限が平成25年9月30日までとなっています。新しい保険証は、9月中に国保に加入されている家族全員分をまとめて世帯主宛てに郵送いたします。

有効期限は
平成26年9月30日まで
※ただし、町外へ転出している学生、来年9月までに65歳の誕生日を迎える退職被保険者や来年9月までに75歳の誕生日を迎える方については、この限りではありません。

平成24年10月1日より、18歳まで一部負担金の割合が0割となりました。

保険証の色は
クリーム色
↓
ピンク色
に変わります
退職の方は
引き続き
薄みどり色です。

＜保険証（表面）＞

国民健康保険被保険者証 有効期限 平成26年9月30日

記号 島47 番号 ×××××××

氏名 パンダ 知り
坂下 太郎 性別 男

生年月日 昭和××年××月××日

資格取得日 平成××年××月××日

交付年月日 平成××年××月××日

主住所 福島県河沼郡会津坂下町××××××番地

世帯主 坂下太郎

保険者番号 070862 保険者名 会津坂下町 公印

福島県会津坂下町字市中三番甲3662番地 電話(0242)84-1501

一部負担金の割合	
3割	18歳まで 妊産婦
0割	0割

新しい保険証は10月1日より使用してください

9月30日までは現在お使いの保険証を使用してください。
10月1日以降は、いままでの保険証は有効期限切れになりますので、今回郵送する新しい保険証をお使いください。

カードケースについて

新しいカードケースを同封いたしますので、保険証を入れてお使いください。

古い保険証について

有効期限の過ぎた古い保険証は、直接役場保険年金班(④番窓口)までお持ちになるか、もしくはご自分で処分してください。



『18歳まで』とは

平成24年10月1日より、18歳まで一部負担金の割合が0割となりました。
『18歳まで』とは18歳の誕生日の前日以後最初の3月31日までのことをいいます。

国民健康保険の脱退の届出はお済みですか？

社会保険に加入しているのに、国民健康保険の保険証が届いた方は、役場窓口にて国保脱退の届出が必要になります。被扶養者の方も同様に届出が必要です。届出をしないと、保険料を二重に納めることになってしまいます。再度のご確認をお願いします。

【問い合わせ先 生活部 保険年金班(④番窓口) TEL 84-1501】

戸籍の窓口

7/21～8/20届出分

お誕生おめでとう

地区	名前	(保護者)
桜木町	高久徳道	(昌一)
茶屋町	上野虎司郎	(龍司)
緑町	長谷川空	(龍司)
青津	大熊一愛	(翔)
矢ノ目	角田蒼空	(亮)
緑町	鈴木響	(敦)
茶屋町	大川原憐	(拓也)
新町	福地紬	(隆史)
新町	福地音々	(隆史)
古坂下	笠間琉生	(太)
塔寺	藤田悠盛	(恵盛)

ごめい福をお祈りします

和泉川	江川次郎	(81歳)
青木	山口セツ	(94歳)
桜木町	青木トミ子	(90歳)
沼越	深瀬元	(89歳)
細工名	井關マキ	(96歳)
大沢	岩淵トメ子	(80歳)
船窪	齋藤ミツノ	(90歳)
古坂下	二瓶光子	(80歳)
天屋	長谷川照雄	(84歳)
金沢	小野恭則	(53歳)
牛沢	磯目靖子	(84歳)
緑町	鈴木正彦	(76歳)
新富町	金子英子	(86歳)
上金沢	大柳アサイ	(91歳)
杉	小柴正	(64歳)
上開津	佐藤久	(86歳)
水島	佐藤明	(84歳)
牛沢	磯目ミワ	(73歳)
長井	猪俣傳	(66歳)
新町	山口優子	(72歳)
中村	五十嵐ミツヲ	(100歳)

※ 掲載を希望されない方は「戸籍の届書」を提出する際に、戸籍の担当に申し出てください。

町の人口と世帯 (8月1日現在)

人口	16,743人 (-9)
男	7,993人 (+2)
女	8,750人 (-11)
世帯数	5,418戸 (+5)

9月の保健ガイド



会津坂下町健康管理センター ☎83-1000

9月11日(水)～10月14日(月)までの情報をお知らせします。

乳幼児健康診査

場所 会津坂下町健康管理センター
持参品 母子健康手帳・乳幼児健康管理手帳
受付時間 午後1時～1時30分

事業名	月日	対象者
4か月児	10月8日(火)	平成25年5月15日 ～平成25年6月14日生
10か月児	9月24日(火)	平成24年10・11月生
1歳6か月児	9月19日(木)	平成24年2・3月生
乳幼児健康・栄養相談	10月11日(金)	月齢・年齢は問いません。育児についての相談を希望する方。
離乳食教室	10月11日(金) 午後2時30分～	平成25年1月15日 ～平成25年3月14日生

休日救急診療当番

※ 変更になる場合があります。

9月16日(月)	星医院	☎83-2136
9月23日(月)	荒井医院	☎83-2224
9月29日(日)	渡辺医院	☎83-3125
10月13日(日)	佐藤整形外科医院	☎83-1155

救急病院

坂下厚生総合病院

☎ 83-3511

県医師会のホームページでも確認できます。

<http://www.e-sense.ne.jp/~ken-ishikai/>

【役場周辺】

年 月	数値
8月1日	0.092
7月1日	0.098
6月1日	0.100
5月1日	0.100
4月1日	0.100

【学校等における測定結果(8月16日)】

マイクロヘルツ/時

調査地点	数値	調査地点	数値
坂下東小学校	0.128	坂下東幼稚園	0.128
坂下南小学校	0.135	坂下南幼稚園	0.115
坂下中学校	0.096	ぼんげ保育所	0.079
		えくぼ遊育園	0.141

▼問い合わせ先 放射能対策室 TEL84-1527

今月の納税 【納期限 9月30日(月)】

- 介護保険料 ●住宅使用料
- 後期高齢者保険料
- 国民健康保険税 ●児童福祉負担金
- 上・下水道・農業集落排水使用料

【休日の水道修理当番】

(9/11～10/14)

9/15日・16日・22日・23日・29日
あいづリフォーム TEL 83-2693
10/6日・13日・14日
美登屋設備 TEL 83-3401

第28代坂下三人小町

浴衣姿の女性の左から

鶯小町

藤田 奈々栄さん

桜小町

菊地 美慧さん

菊小町

山口 聡子さん



ばんげ夏祭り

8月4日(日)、役場前を中心に「ばんげ夏まつり」が開催されました。

メインステージでは、ダンスやアイス早食い選手権、今年が第一回目のすごちル発掘コンテスト大会などが行われ、参加者たちの姿に会場からは大きな歓声と拍手が沸き起こりました。

今年で10回目となった「水合戦」では、熱い戦いが繰り広げられ、びしょ濡れになりながらゲームを楽しむ姿がありました。



また、第28代坂下三人小町の表彰式も行われ、新たな会津坂下町の顔が誕生しました。

夜を彩る「流し踊り」には、29団体約1200人が参加し、坂下音頭に合わせ子供からお年寄りまで華やかな衣装に身を包み、通りを彩りました。

祭りの最後には会津坂下町の夜空に光の大輪が浮かび上がり、三百発の花火が打ち上げられました。

夏の風物詩として、今も昔も変わらず多くの人を魅了する夏祭り。今年も町内では各実行委員会主催のもと盛大に開催され、訪れた多くの人たちが楽しいひとときを過ごしていました。



第1回すごちル発掘コンテスト優勝者



QRコード